

会 議 名	第2回港区いちよう学級事業運営業務委託事業候補者選考委員会
開 催 日 時	令和4年12月16日（金曜日）午後6時から午後7時15分まで
開 催 場 所	港区役所9階 研修室
委 員	（出席者）山田委員長、湯川副委員長、川上委員、渋川委員、島田委員 （欠席者）なし
事 務 局	保健福祉支援部障害者福祉課
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	1 開会 2 第一次選考結果について 3 第二次選考について 4 閉会
配 付 資 料	資料1 第一次審査集計結果 資料1-2 第一次審査における各選考委員の講評等 資料2 第3回選考委員会進行スケジュール（案） 資料3 港区いちよう学級事業運営業務委託プロポーザル第二次審査の実施に関する留意事項（案） 資料4 第二次審査採点基準表（案） 参考資料1 応募事業者からの企画提案書類<※事前配付物。各委員当日持参> 参考資料2 港区いちよう学級事業運営業務委託事業候補者募集要項等一式（募集要項、仕様書（案）、選考基準、事業の概要）
会議の結果及び主要な意見（次ページ以降）	

(発言者)	<p>1 開会</p> <p>2 第一次選考結果について (事務局から説明)</p>
委員長	<p>評価したポイント等について、各委員から順番に講評をお願いしたいと思います</p>
A委員	<p>私は、安全で安心して事業を続けていける体制をどのように考えているのか、どのような目的意識を持っているのか、自主性・創造性が感じられるかといったことが本事業においては必要であると考えて、それらについての知見があるか、問題提起が明確にされているかどうかを、基本的な評点のポイントとして考え、採点しました。</p> <p>今回のA事業者の提案内容について、問題意識を追求されているものであることは認識できたものの、全体的にきわめて抽象的であり、具体的な部分が不足していたと感じています。</p> <p>事業のマンネリ化をどのように防いでいくのかということが課題としてあると思います。マンネリ化というのは、受託事業者が変わるということだけでなく、事業展開を工夫することにどれだけ問題意識をもって取り組むかというところが重要かと思いますが、今回のA事業者の提案書を確認した中では、それらについての問題意識、事業受講者や支援者を含めた事業展開の仕方などについて、自主性や創造性を意図できる部分が十分明示されていないと思いました。そのような点をマイナスの要素として私はとらえ、評価いたしました。</p> <p>また、当事業はニーズの高い事業でありますので、事業を継続していく上で、業務遂行の確実性というものを担保されているかという観点も評価のポイントの一つとして採点いたしました。</p>
B委員	<p>提案書における事業者概要及び業務実績、従事予定者の経歴及び専任性の記載内容から、A事業者については、健康産業、社会体育の分野で強みを持つ事業者と判断しました。</p> <p>そして、いちよう学級の趣旨、知的障害のある方の対応という部分も理解されていると感じました。また、A事業者の強みを生かした今後の展開、拡張性についても示唆されているというところで評価をいたしました。</p> <p>しかしながら、支援者の確保、人員体制、緊急時の対応、コロナ対応という部分については、低評価をいたしました。本事業の受講者が急増となった際、また、コロナ禍の視点も踏まえた医療面での対応に関して、どのように人員を確保するか、連携体制についての先見性、具体的なプランの記載が不足していたと感じ、その点を踏まえ採点をいたしました。</p>
C委員	<p>従事予定者の配置等について、現体制を継続できるという点においては、知的障害のある受講者にとって、望ましいと感じました。</p> <p>反面企画運営についての内容について、抽象的で具体的な提案が記載されていないのが気になりました。</p> <p>見積書には、事業内容について詳細に記載されているものの、企画提案書の中に、具体的な内容が落とし込まれていないため、実現性が担保されているのかが不透明だと感</p>

E委員	<p>じました。見積書に記載されている内容を踏まえた事業展開について、企画提案書に記載していただきたかったと思います。その点を含め、事業の企画運営に関して、低評価といたしました。</p> <p>事業の運営体制はじめ、企画提案以外の点については、問題ないと思いました。</p> <p>理念をはじめとした提案内容は、全般的にはしっかりと構成されていたと思います。しかしながら、活動プログラムについては具体性が見受けられなかったことと、活動内容の提案の部分では、受講者のニーズをとらえたプログラムを提案すると記載されていますが、その受講者のニーズをどのように認識するのかの記載が無かったことが、採点が伸びなかった部分です。</p> <p>また、新しいプログラムの提案をされていますが、何のために何を目的としたといったコンセプトが提案書から読み取れなかったことが残念でした。</p> <p>それから、個人情報の取り扱いについて、個人情報の記載のある資料については外部への持ち出し厳禁としている一方で、事故疾病時は必ず原簿で健康面を確認している点が、当該部分だけ見ると矛盾していると感じます。外出時における個人情報の管理をどうするのかについては、確認が必要であると思いました。</p> <p>また、コロナ禍における事業の進め方について、感染を生じさせないために、あるいは、社会全体の感染状況に応じてどのような判断をするのかという基本的な考え方を記載していただきたかったと私としては思っていました。その部分の記載がなかったため、若干当該項目に関する採点は伸びなかったところです。</p> <p>一方、毎事業終了ごとに評価を加えていくといった、PDCAのサイクルを行っていくところは、評価できる点だと思いました。しかしながら、ここでの記載は、関係者の意見であり、受講者やその家族の意見までは取り入れるところまで視野に入っていないと感じましたので、受講者やその家族がどのように受けとめたかという部分をフィードバックして、次の事業につなげていただきたいと思いました。</p> <p>全体としては、おおむね及第点ということで評価をいたしました。</p>
D委員	<p>企画提案書を読んで、全体的に提案内容に具体性が欠けていると感じました。</p> <p>また、利用者やその保護者からの要望などを受けとめて、事業展開していくことが大切だと感じていますが、その部分が具体的に記載されていなかったのが残念でした。</p>
委員長	<p>特に危機管理・緊急時の対応について、各委員で採点にばらつきが感じられましたが、いかがでしょうか。</p>
A委員	<p>個人情報の問題について、管理面においてはそれなりの配慮がされていると思いましたが、個人情報の公開・開示について、例えば、利用者の保護者から求められた際にどういう対応をするのかといった、問題意識が提案書の中で記載がなかったことは、気になったところです。守秘義務を維持することも重要ですが、必要なときに関係者にどのように情報を開示するのか、その判断に関してなど、問題意識を持つべきではないかと感じました。</p>
委員長	<p>各委員の講評で挙げられていた活動の具体性についてはいかがでしょうか。</p>

A委員	<p>活動の内容や事業展開などについて、事業者のプロポーザルであるため、事業者目線で検討し、運営していくといった提案内容になることは理解できます。しかしながら、大事なことは、受講者が本事業をどのように活用し、自分たちの生きがい、あるいは自己啓発といった方向へ結びつけていけるようになるのかという部分だと思っています。受講者が自主的に活動できるような体制をどのようにして醸成していくかについて、提案書であまり読み取ることができなかつたと感じました。</p> <p>受講者の高齢化が進んでいく中で、高齢の知的障害のある方たちがどのように社会参加を実現していけるかといった点も重要な問題意識として事業者として捉えて、事業を展開していく必要があるのではないかと思います。</p>
D委員	<p>受講者の年齢層が幅広かったり、受講者のニーズが多岐にわたっていることから、事業者にとって、具体的な内容を提案書に書き込むことが、なかなか難しかったのではないかと感じているところです。</p> <p>やはり60歳を超えた方たちと、10代～20代の方たちがやりたいことは異なると思いますし、運動能力なども違うため、受講者の年齢や体力に応じて活動内容を差別化すると提案書に記載されているとおり、事業者として当該部分に関する課題意識は持っているのではないかと思います。</p>
委員長	<p>そのほかに意見等がありますか。  &lt;意見等なし&gt;</p>
委員長	<p>それでは、第一次審査の評価点数については決定でよろしいでしょうか。  &lt;異議なし&gt;</p>
委員長	<p>では、第一次審査の結果、A事業者の評価点数は675点となり、選考の目安、最低ラインである60%を超えており、及第点であるため、A事業者について第一次審査を通過し、第二次審査に進むこととしてよろしいでしょうか。  &lt;異議なし&gt;</p>
委員長	<p>それでは、A事業者を第一次選考通過事業者に決定いたします。  A事業者へは、来週中に事務局から文書で通知いたします。</p>
委員長	<p><b>3 第二次選考について</b>  (事務局から説明)</p> <p>只今事務局から説明がありましたが、事業者へのヒアリングを15分間ではなく20分間としたいということですが、その点はよろしいでしょうか。  &lt;異議なし&gt;</p>
委員長	<p>それでは、第二次審査について、事業者からのプレゼンテーションを10分間、事業者へのヒアリングを20分間で行うこととします。</p>

委員長	資料3「第二次審査の実施に関する留意事項(案)」の内容はいかがでしょうか。主だったものとして、プレゼンテーションにおけるパソコンの使用は可能であること、パソコンを使用する場合に映写する内容と同様のものを印刷し、持参すること、補足資料を映写することは可能であることなどが記載されていますが、記載内容について疑義等はありませんでしょうか。 <異議なし>
委員長	では、資料3のとおり、事業者に案内いたします。
委員長	資料4「第二次審査採点基準表(案)」について、意見等はありませんでしょうか。
E委員	項番3「提案の発展性」について、提案書におけるどの部分で読み取れるものかが、分かりません。提案を求めているものについての評価をすることは、難しい部分があると思いますので、確認をさせていただきたいです。
委員長	E委員から確認がありました「提案の発展性」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	E委員から発言があったとおり、企画提案書類において、「提案の発展性」をどこで判断するかは非常に難しい部分かと思います。 第二次審査の事業者へのヒアリングの際に、どのような質問、そして、事業者からの回答によって、採点基準表に記載されている「将来性、創造性、発展性がうかがえる提案がされているか」を判断するかについて、委員の皆様から御意見をいただきたいと思っています。
委員長	「提案の発展性」については、第二次審査のヒアリングにおいて、各委員個人ということではなく本委員会としてどのような質問をして、その質問に対して事業者がどのような回答をされるかといった部分で評価をすることになるのではないかとことです。どのような質問をすることで、「将来性、創造性、発展性」がうかがえる提案がされているかどうかを読み取る点について、いかがでしょうか。
C委員	発展性というよりも、活動内容のマンネリ化を防ぐための新たな取組に関する内容を基軸に質問することで、企画提案の中の将来性や独創性を聞いていければいいかなと思いました。
委員長	只今C委員から、活動内容のマンネリ化を防ぐためにどのような取組を考えているかについて質問することで、採点基準表における「提案の発展性」を評価するのはどうかという意見がありました。いかがでしょうか。
A委員	マンネリ化を防ぐための活動の見直しであったり、どのような考えをもって提案をしているのかなどに関して質問することは、発展性や創造性をはかる基本的な視点であると思います。

D委員	受講者やその保護者のニーズにどのように応えていくということにもつながっていくと思います。
委員長	<p>それでは、採点基準表における「提案の発展性」の評価に当たっては、活動内容のマンネリ化を防ぐための新たな取組や受講者やその保護者のニーズにどのように応えていくかに関する質問をすることで判断するということがよろしいでしょうか。</p> <p>また、当該質問については、委員長である私が質問することでよろしいでしょうか。</p> <p>&lt;異議なし&gt;</p>
委員長	では、そのように決定いたします。
委員長	そのほか、採点基準表（案）について意見等がありますでしょうか。
A委員	項番4「理解・回答力」について、どの程度のレベルを基準とするかが難しく、評価しづらい部分だと思いますが、どのように考えたらよろしいでしょうか。
委員長	只今のA委員の質問について、事務局からお願いします。
事務局	A委員から質問がありました、「理解・回答力」の程度について、本事業や本業務に関する理解については、項番1「業務趣旨の理解」で評価していただき、項番4「理解・回答力」の部分では、各委員それぞれご質問されると思いますので、その質問に対する回答が、理にかなっているものなのか、業務趣旨から外れたような回答がなされていないかといった視点で採点いただけたらと思います。
委員長	<p>事務局から説明がありましたが、本業務の目的をしっかりと理解していることが大前提だと思います。</p> <p>その上で、こちらからの質問に対して誠意があったり、きちんと受けとめて回答がされているか、そして、将来性や創造性をしっかりと考えて回答しているかといった部分を項番4「理解・回答力」で評価するということがよろしいでしょうか。</p> <p>&lt;異議なし&gt;</p>
委員長	では、基本的な受け答えがしっかりできているか、それから、回答の誠実さや受けとめ方などについて、採点いただくようお願いします。
委員長	<p>それでは、ヒアリングの質問事項について、委員会としての共通質問は項番3「提案の発展性」を評価するための質問で委員長である私が代表して質問し、それ以外の項目に関する質問については、各委員が適宜質問することでよろしいでしょうか。</p> <p>&lt;異議なし&gt;</p>
委員長	<p>では、各自対応をお願いします。</p> <p>そのほか、質疑等がありますでしょうか。</p>

<質疑なし>

**6 閉会**

委員長

予定された議題は終了しました。

以上をもちまして、第2回港区いちょう学級事業運営業務委託事業候補者選考委員会を閉会いたします。